

いづくしみ



看護部 新人研修の様子

CONTENTS

患者満足度調査結果報告

新任医師のごあいさつ

災害時私たちにできること 「精神科病棟火災非難訓練」

新入職員のみなさんの抱負

病室に絵の癒しを ～永里慶子画伯からの贈り物～

病院からのお知らせ

シリーズ職場紹介 「かお」の見える医療を
医事課受付

栄養科おすすめレシピ



総合内科副部長

福岡 秀樹

所属学会等

日本外科学会専門医
日本外科学会指導医
日本消化器内視鏡学会
日本乳癌学会認定医
日本医師会認定健康スポーツ医
日本医師会認定産業医

私は愛知県からこの飯田に来て22年目になります。飯田に来るまでは外科専門で仕事をしてきましたが、この地では外科だけでなく、生活習慣病、腎臓病、消化器病や高齢者医療を幅広く手がけてきました。新しくお世話になる飯田病院では主に内科のお手伝いをさせていただきますが、もともとの専門である、乳腺や甲状腺疾患診療も手がけていきたいと考えています。これからも飯田の地に腰を据えて仕事と生活をしてゆきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

新任医師のごあいさつ



外科医長

柴田 祐充子

所属学会等

日本外科学会専門医
日本小児外科学会専門医
日本臨床外科学会
腹部救急医学会

4月より飯田病院外科で勤務させて頂くことになりました柴田祐充子と申します。

私は高校まで飯田で育ち、大学は東京の東邦大学を卒業しました。卒業後は大学付属病院、国立東京医療センター、国立成育医療研究センターなど都内を中心に勤務し、前半は成人外科、後半は小児外科を専門にして経験を積んで参りました。いずれは生まれ育った飯田に戻って来たいとずっと思っており、この度、約20年ぶりに戻って来ることができました。

今までの経験を生かしてお子さんからお年寄りまで幅広く診療させて頂き、地域に少しでも貢献できるよう、私自身も外科医として日々成長できるよう努力していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

精神科病棟火災非難訓練

災害時

私たちにできること

2月22日(土) 精神科北棟 4階

訓練火災発生、初期消火不可

発見者・管理者・スタッフは、初動マニュアルに沿った行動の確認から応援搬送班と共に避難・誘導を行い、応援搬送班は自主的参加形式で組織され240名の参加がありました。

また、今回初の試みとして各部署・担当の情報共有を目的に、本部との指示・報告を全て無線機を使用しました。その結果、本部は現場の状況がリアルタイムに把握でき、的確な指示を出すことができ、素早い患者避難誘導に繋がりました。担送患者は3階の屋上庭園を利用し、精神科病棟(北棟)から一般科病棟(南棟)へ避難。火災発生から約30分で無事終了しました。



毎年訓練を実施する中で、実情に即した夜間訓練の必要性が高まっています。夜勤者・当直者でどこまでできるのか？患者の避難、職員の登院等々「訓練で実施していないことは、有事の際にできるはずがない！」との強い思いで、想定場面を変えながらの訓練をして行きます。

また今年の大雪で、地震、火災以外の自然災害等に対する危機管理の大切さを痛感しました。医療継続のためには何を整備して行けば良いか課題は山積みですが、職員全員の防災意識の向上と技術のレベルアップを目指して行きたいと思えます。

当院では委員会では病棟より火災発生時のベースマニュアル作成後、病棟の患者特性、構造などから病棟毎のマニュアルを作成し、実際の火災を想定し2年前から順次病棟火災訓練を行ってまいります。また、前年度の反省から全職員対象の搬送実技訓練を繰り返してきました。

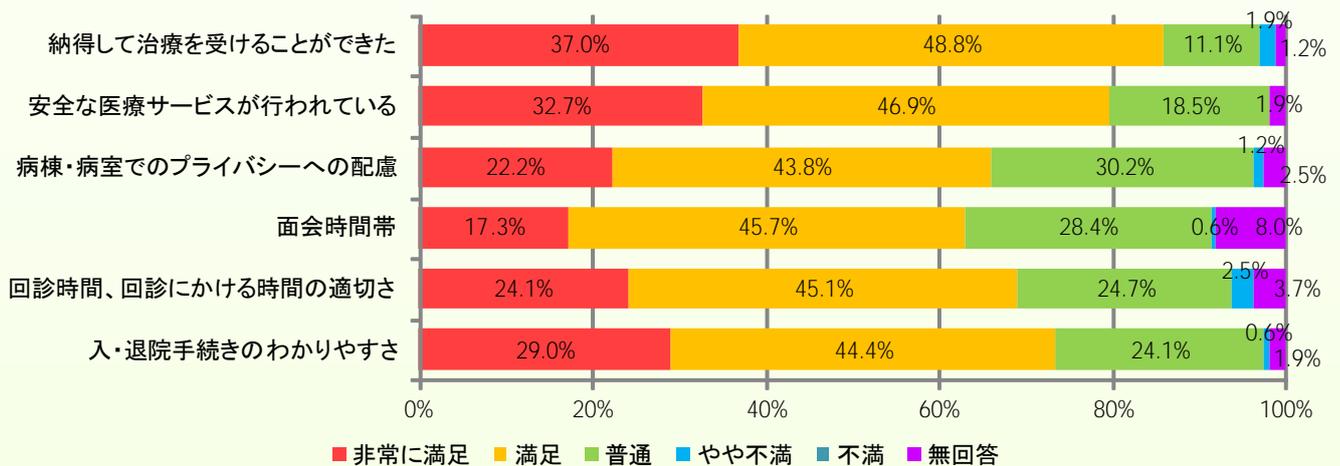
患者満足度調査結果報告

入院

総合満足度92.6ポイント（昨年80.2ポイント）と高い結果をいただきました。「医療サービスへの満足度」（表1）では<納得して治療を受けた>が非常に満足・満足が85%でしたが、1.9%の方がやや不満・不満と答えています。医療の根幹である十分な説明の上での患者様の治療方法の選択の原則から、患者様に理解していただける説明を行い、不満の中身を知るべく改善努力をしております。<面会時間帯>は、患者様の要望で、従来の13時～19時（一般科）を平成25年1月から13時～20時に変更しましたが、低い満足度結果でした。他、食事について普通食の満足は高いものの、治療食について多くの意見をいただきました。栄養指導と個別対応も行っていきますが、今後、献立の工夫が必要とともにご自分の病状の理解、治療食の必要性について患者様に納得していただける説明の課題が浮き彫りになりました。

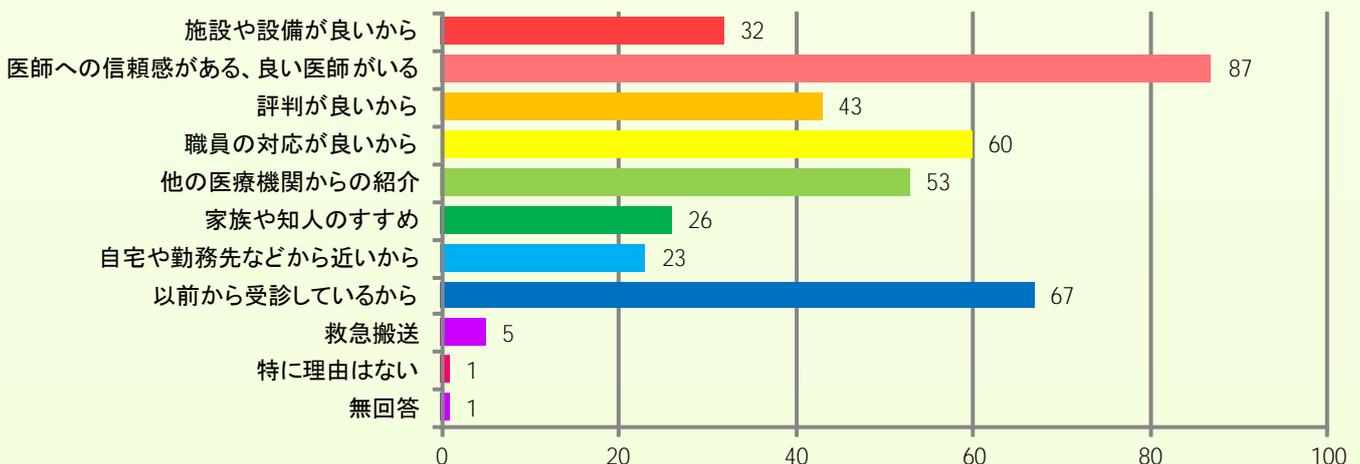
医療サービスへの満足度（入院）

表1



当院を選んだ理由（複数回答可）

表2



平成25年度の患者満足度調査を行いました。

外来は2月10日～1週間、入院は2月5日～1ヶ月間退院時にアンケートをお願いし、外来346名、入院167名の方から回答がありました。設問・集計方法は昨年とほぼ同じとしました。

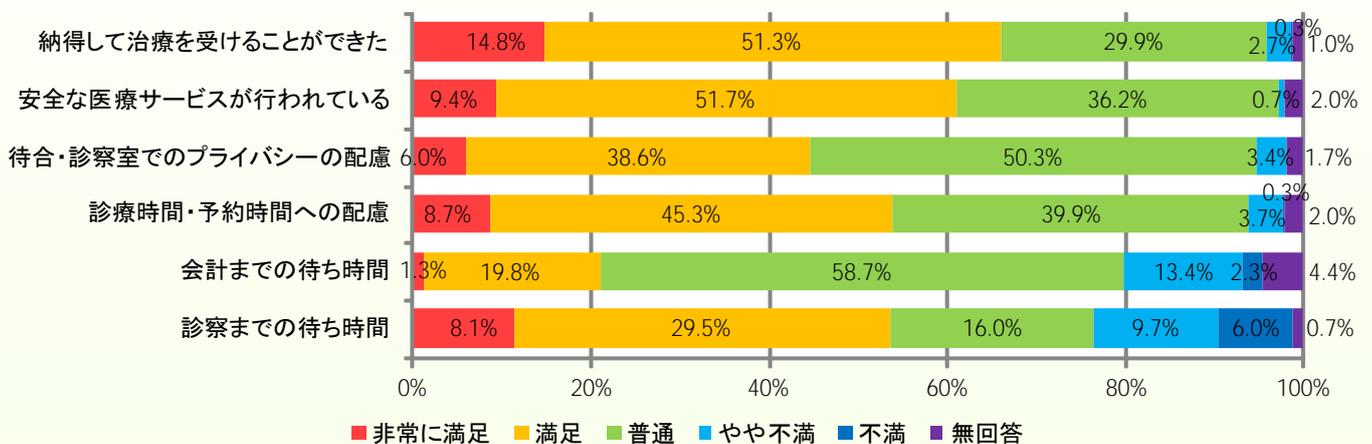
ポイント：「満足」以上の回答にポイントを付加し、有効回答数で除した値

総合満足度77.3ポイント（昨年51.6ポイント）の結果が得られました。「医療サービスへの満足度」の結果（表3）<納得して治療を受けた>が高ポイントでしたが、「もっと知りたいこと（複数可）」（表4）で患者様の思い・要望を踏まえた上でより丁寧な説明が必要と関係職員一同再認識して心がけた対応をして行きたいと思えます。また、<診察待ち時間>より<会計待ち時間>に厳しい評価をいただき、今後の課題とさせていただきます。



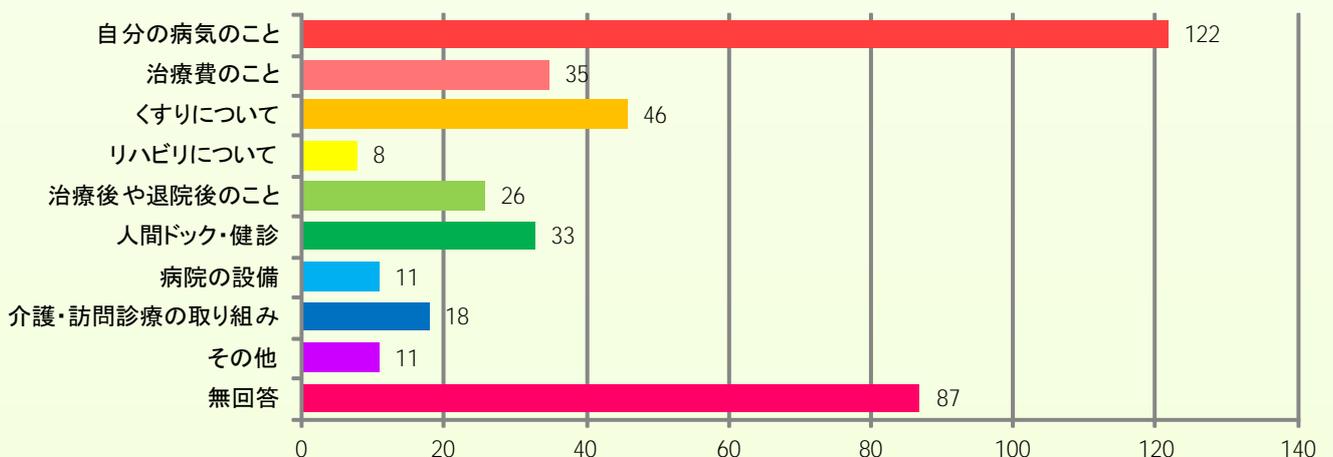
医療サービスへの満足度（外来）

表3



病院でもっと知りたいことは何ですか？（複数回答可）

表4



多くの設問から主な結果について、掲載させていただきました。これらの結果の細部についても検討を行い、職員一人一人の心遣い、言葉がけ等を更に磨き、医療の質の向上と共に患者様に満足していただける接遇を目指して行きます。

ご協力ありがとうございました。

仕事をしていく上で先輩方に教えていただくことを一つ一つしっかり覚え、積極的に動くことができるように努力し、一生懸命頑張りたいと思います。

栄養科 小池 あゆみ

患者さんを栄養面からサポートできるように日々考え、先輩方の姿を見ながら学び、少しずつでも身につけていきたいと思っています。

栄養科 勝又 麻希

自ら考え、積極的に行動し、様々な知識を吸収していきたいです。そして栄養、食事の面からしっかり患者さんをサポートしていきたいです。

栄養科 有馬 万菜

患者さんの立場に立ち、思いやりを持って、常に笑顔と挨拶を絶やさずに行動していきたいです。

医事課 宮脇 芙美香

常に笑顔を絶やさず、医療従事者として信頼されるように一生懸命頑張りたいと思います。

医事課 小池 千奈美

常に迅速かつ正確な検査を心掛け、より良い医療の提供ができるように頑張ります。

櫻井 知奈都

医療チームの一員として、良質で安全な医療サービスの提供に貢献できるように日々研鑽していきます。

薬剤科 矢澤 真彦

日々、努力を怠らず、新しい知識を身につけていきたいです。また、患者さんから話しかけられやすい技師になっていきたいです。

放射線科 後藤 龍哉

患者さんやスタッフの方々に信頼されるような言語聴覚士を目指し、日々努力を行っていききたいです。

リハビリテーション科 中島 悠都

いつも笑顔を絶やさず、患者さんに安全・安楽なケアが行えるよう知識・技術を向上していきたいです。

看護部 井崎 雅実

初心を忘れず行動し、患者さんの思いに寄り添う看護を行っていききたいと思っています。

看護部 原 麻里子

よろしくお



常に向上心を持ち続け、作業療法士として身体機能の改善だけではなく、患者さんの心に寄り添った医療が提供できるように頑張ります。

リハビリテーション科 中嶋 美穂

今年度も医師2名を含む27名

みなさんに抱負を

常に患者さんの思いに寄り添い、信頼される職員になれるよう頑張ります。

看護補助者 田中 洋子

患者さんの表情や言葉にしっかり耳を傾け、寄り添いながら接していきたいです。笑顔を決やさず頑張りたいと思います。

リハビリテーション科 小平 麻衣

元気に明るく、患者様に親しみを持っていただける理学療法士になりたいと思っています。一日一日を勉強だと思い成長していけるよう努力していきます。

リハビリテーション科 高木 大輔

患者様に信頼されるよう、日々、知識・技術の向上に努めていきたいと思っています。やるからにはプロフェッショナルとして働きたいです。

リハビリテーション科 佐藤 司

患者様の栄養サポートを積極的に行っていくことで信頼関係を作っていきます。

栄養科 小川 規裕

患者さん、ご家族の気持ちに寄り添い、信頼される看護師になりたいです。

看護部 加藤 真妃

いつも笑顔を忘れずに、患者さんの思いに寄り添える看護師になりたいです。

看護部 原 絵梨奈

患者さんの気持ちを考え、尊重した声掛けや関わりができる看護師になりたいです。

看護部 川合 郁

利用者さんのよりよい生活につなげるケアを目指して、笑顔を決やさずがんばりたいです。

アップルハイツ飯田 矢澤 ひかる

思いやりの心を忘れず、一つ一つの事に責任を持ち、利用者さんに信頼されるよう日々頑張りたいです。

メイプル 渡邊 早紀

一人一人の患者様に寄り添い、心の拠り所となれる理学療法士になりたいです。欠点をおろそかにせず自分と見つめ合い日々精進していきたいです。

リハビリテーション科 武村 彩乃

常に相手の立場に立って物事を考えることを忘れずに利用者さんの思いに寄り添い、あたたかい介護をしていきたいです。

アップルハイツ飯田 安藤 みなみ

患者さんや周りの方から信頼されるよう、笑顔を決やさず看護をしたいと思っています！！

看護部 代田 真理

願います



の職員が新たに入職しました。

をきいてみました。

永里慶子作品展

独立展出品や、数多くの個展などを開催。
花や静物に魅力的な色彩や形・造形を見出し、キャンパスに表現している。

鹿児島大学教育学部
美術科卒業



病室に 絵の癒しを

副院長

原 重樹

〈永里慶子画伯からの贈り物〉

美しい絵画や音楽は病める人の心を慰めてくれますので、病院には必要不可欠のものだと思います。

横浜在住の画家永里慶子さんが素晴らしい絵を飯田病院に7点寄付して下さいました。外来ギヤラリーに飾っておりますので是非ご覧ください。しばらく展示後、各病室へ飾らせて頂き患者さんの癒しになればと思っております。

永里さんと私は20年ほど前、ヨーロッパツアーでたまたま一緒に、なかなか話が愉快な方で意気投合したことが付き合ひのはじまりでした。

ツアーで闘牛を見に行ったとき、「私はこんな野蛮なものはない!」と言って、闘牛場からマドリードの夜の喧騒の中へ一人憤然

と飛び出して行かれたことがありました。同伴していた妹さんは大変困っていました。私はその勇気に親しみを覚えたのを思い出します。

数年後、銀座で個展をしているから見に来ないかと永里さんからお誘いがありました。「あの面白い姉御は画家だったのか!」ということで行ってみますと、彼女が描いた美しい花々の油絵がいくつもありました。こんな絵が病室にあればと思います、それからいくつか頂いたりしているうちに今回思いがけずご厚意を頂くことになりました。

彼女の優しい花の絵を見るたびに優しいまなじりとお人柄を感じます!

一期一会を大切にしたら、今回素晴らしいプレゼントを頂くことになり、人生勉強にもなりました。

ロビーコンサートのお知らせ



第135回 5月24日(土)	奥村 友美(ピアノ)	ピアニストの奥村友美さん、今回で2回目のロビーコンサート登場になります。国内外で活躍される奥村さんの演奏をぜひご堪能ください。
第136回 6月7日(土)	ロス・オンゴス・オリエンタレス フロレンシア・ルイス(ヴォーカル&ギター) 喜怒無月(ギター) 佐野 篤(ベース) ヤヒロトモヒロ(パーカッション)	アルゼンチン音響派シンガーソングライターのプロレンシア・ルイスさんが豪華なバンドメンバーとともに初登場です。
第137回 7月12日(土)	コロレ カルテット 佐分利 恭子(ヴァイオリン) 高田 はるみ(ヴァイオリン) 金子 なお(ヴィオラ) 間瀬 利雄(チェロ)	コロレとはイタリア語で色彩の意味です。 弦楽器が織りなす色彩を是非お楽しみください。

いずれも、○開場 午後6時 ○開演 午後6時30分 ○入場無料

ご家族、ご友人お誘い合わせてお気軽にご来場ください。出演者等の都合により日時が変更になる場合があります。詳しくは飯田病院までお問い合わせください。

看護の日 イベントのご案内

メインテーマ「看護の心をみんなの心に」

日時:平成26年5月14日(水)

場所:飯田病院エントランスホール

内容:アロマハンドマッサージ

ハーブティのサービス

看護の日グッズの配布

「糖尿病の豆知識」の展示・教材展示

多くの方のご来院、ご参加をお待ちしております。



飯田病院ホームページが変わりました

4月より当院のホームページをリニューアルしました。

デザインを一新し、病院からのタイムリーなお知らせを始め、受診についてのご案内、病気の説明や健康情報など内容盛りだくさんで更に見やすくなりました。

ぜひチェックしてみてください。

<http://www.iida.or.jp/>



「かお」の見える 医療を

シリーズ
職場紹介 No.7

医事課「受付」



人の心で救われる
病して

—そんな橋渡しができる受付を目指して—

新年度2名の新人を迎え14名、一段と平均年齢が若くなりスタートした医事課受付を紹介します。

不安を抱えながら病院を訪れて来る患者さんと一番初めに接する場所が受付。

『何事にも初めが肝心』患者さんにとっては病院の第一印象となる場所です。

第一印象で嫌な思いをし、ずっと後まで尾を引く経験を少なからずされた経験があると思います。4月のスタートと共に初心に戻り、特に力を入れているのは接遇です。

患者さんや来客者等に接する時、常に自分が病院を訪れた時を想定し不快にならないよう(安心できるよう)寄り添い、相手の立場を一として心を配りながらスムーズに外来に行かれるようきちんと対応することを心掛けています。また、常にエントランスホールを見渡してお困りの様子の方には、こちらから出向き声掛けし、不安が少しでも緩和される窓口を目指しています。

人と接する受付は、言葉使い、笑顔、爽やかさは内から滲み出ると考え、チームワークも大切にしています。困っている人に手を差し伸べたり、常に注意しあえる環境の自慢のチームワークです。

他部署との連携も大切に、保険証の確認、カルテの保管や管理、運搬など、患者さんがスムーズに診療を受けられるよう努めています。

地域に根差した病院として、「飯田病院へ行けば親切に対応してくれ安心」と言われるよう一丸となって、より一層スキルアップした接遇を目指します。

栄養科
おすすめ
レシピ

揚げ魚五目あんかけ

今回は揚げた魚に野菜たっぷりのあんをかけたメニューです。

あんには旬の食材だけのこも使用しています。

魚嫌いの方にもおいしく食べられますよ。

材料（4人分）

あこう鯛	35g×8切れ
塩	0.8g
小麦粉	大さじ2弱
油（揚げ油）	適量
にんじん	40g
たけのこ（ゆでた物）	40g
干しいたけ	1枚
玉ねぎ	60g
油	小さじ1/2
水	80cc
A 砂糖	小さじ2強
しょうゆ	小さじ4
酢	大さじ1弱
片栗粉	大さじ1弱



エネルギー・・・189kcal たんぱく質・・・13.5g 脂質・・・10.0g 食塩・・・1.2g （1人分あたり）

【作り方】

- ① あこう鯛に塩をふり、下味をつけておく。
- ② にんじん、たけのこ、干しいたけ、玉ねぎを5cm長さのせん切りにする。
- ③ ②の野菜を油でさっと炒めて、Aを加えてひと煮立ちさせ、水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ④ ①のあこう鯛に小麦粉を薄くつけ、180℃の油でカリッと揚げる。
- ⑤ ④を皿に盛り、③の五目あんをかける。

調理師より一言！！

魚は高温でカリッと揚げ、熱々のあんをかけることで、より美味しくいただけます。



調理師 中田



飯田病院 外来診療予定表

平成26年4月現在

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	①		羽生修治			羽生修治	(交替制)	午後休診
	②	原重樹	原重樹	千葉恭	糖尿病外来	原重樹		
	③			渡部秀雄		石坂香世		
	④	糖尿病外来	渡部秀雄	羽生修治	山路研二	渡部秀雄		
	⑤	千葉隆一	唐澤光治	千葉隆一	千葉隆一	唐澤光治		
	⑥	佐々木成人	原栄志	佐々木成人	原栄志	佐々木成人		
神経内科		木下朋実 (信大)	羽生修治	関島良樹 (信大)		羽生修治	(交替制)	午後休診
外科	①		田中穂積		田中穂積	田中穂積		午後休診
	②		森田誠市		森田誠市	森田誠市		月・水・土曜休診
整形外科	①	鈴木健太郎		鈴木健太郎		鈴木健太郎	青木哲宏 (信大)*	午後休診
	②	矢嶋秀明		矢嶋秀明		矢嶋秀明		火・木曜休診
	③	小林貴幸		小林貴幸		小林貴幸		*土曜不定期診療
眼科	①	浅井裕子	浅井裕子	浅井裕子	浅井裕子		(交替制)	
	②	中澤哲治		中澤哲治	中澤哲治	中澤哲治		
泌尿器科		梅田俊一	深澤瑞也 (山梨大)	梅田俊一		神家満学 (山梨大)		午後休診 木・土曜休診
精神科		松澤富男 松本武典 松田あずさ	小宮山徳太郎 木下守	南風原泰 柿田充弘 松田あずさ	神庭靖子 杉浦琢 松本武典	小宮山徳太郎 南風原泰 松澤富男 柿田充弘	柿田充弘 【隔週】	
耳鼻咽喉科		堀口茂俊	堀口茂俊		堀口茂俊		堀口茂俊	土曜日予約制
上部内視鏡		原栄志 石坂香世		(交替制)	(交替制)	原栄志	市瀬博	
下部内視鏡		原栄志		(交替制)	伊東一博	原栄志 伊東一博		
阿智診療所		羽生修治	(交替制)	原重樹	石坂香世	千葉隆一		午後休診 土曜日休診

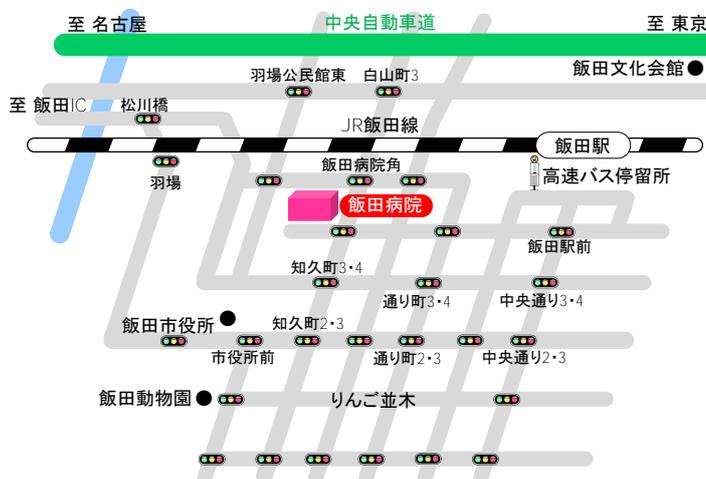
※ 内科、神経内科、外科、整形外科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科は午前11:00までの受付となります。

※ 土曜日午後は全科休診となります。



〒395-8505 長野県飯田市大通1丁目15番地
 TEL 0265-22-5150 FAX 0265-22-3988
 URL <http://www.iida.or.jp/>
 医療連携課
 TEL 0265-56-0031 FAX 0265-56-0032

- ◎JR飯田線 飯田駅より徒歩5分(約300m)
- ◎中央自動車道 飯田I.Cより車で10分(約5km)
- ◎飯田市市民バス 飯田病院前バス停下車
- ◎信南交通 飯田病院前バス停下車
飯田病院角バス停下車



広報誌 平成26年春号(第41号)
 ■発行 社会医療法人栗山会
 ■編集 広報委員会